



# 全日本建設交運一般労働組合 全国酸素部会新聞



発行 建交労 全国酸素部会機関紙部  
大阪府堺市西区石津西町1 2番

TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

## 年頭の辞



写真提供 鷹巣準

明けましておめでとうございます。

昨年は「物流の2024年問題」とマスコミでも大きく取り上げられた働き方改革関連法に伴う「改正改善基準告示」が施行され乗務員の拘束時間や休息時間の規制が引き上げられましたが時間外労働の例外基準があり大幅な労働時間の短縮には程遠く、賃金の歩合比率が高く長時間労働をしなければ一定の収入が得られない業界体質が浮き彫りとなっています。厚生労働省が定義する改善基準告示とは「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」のことを言い、自動車運転者の長時間労働を防ぐことは労働者の健康確保のみならず国民の安全確保の観点からも重要であるとしていますが、健康を維持・継続し労働力を提供し続けるためには労働者が社会的文化的生活を営めるだけの収入と余暇を過ごす時間が必要であり、減収にならない労働時間短縮に向けた法制化の要請や、団体交渉に取り組む必要があります。

また、物流業界でM&A【Mergers(合併) and Acquisitions(買収)】による株式売却が横行し始めました。M&A自体は合法的な資本行為ではありますが売却側の労働者には社名・就業規則・賃金面等は何も変わらないと説明を受けますが、買収側が時間をかけポスト・マージャー・インテグレーション【PMI】を行い人事評価制度や賃金規定が以前のまま維持されることはないと言われており、労働条件を低下させない労働者の取組みが急務となっています。

その他我々を取り巻く状況として裏金問題での岸田政権から石破政権への移行、裏金問題、103万円の壁を野党が訴え衆議院選挙での連立与党の過半数割れとなりましたが、衆議院選挙の投票率は前回は下回り53.85%と戦後3番目に低く国民の政治離れや無関心さが顕著に表れています。「たかが一票・されど一票！」を合言葉に投票率をあげ不安のない生活し易い世の中を構築する政権運営を目指す意思表示をしていかなければなりません。

我々労働者を取り巻く状況・環境は日々変化し続けています。変化の渦に飲み込まれる事なく自分達の労働条件や生活環境を良くしていく為には何をすべきでありどう取り組むべきなのか共に考え学び、1人でも多くの仲間を増やす意識を持ち1000人全国酸素部会組織拡大に奮闘し、2025春闘・通年に亘る要求実現に取組み働き易く魅力ある酸素輸送業界を目指し共に頑張りましょう。

全国酸素部会部会長 相澤稔

# イワサワ分会第38回定期大会

2024年12月15日(日)川崎市立教育文化会館にて、イワサワ分会第38回定期大会を開催し総勢14名が参加しました。初めに今期で退任する勝井分会長から、「次年度につなげる為に意思統一をはかろう！」という挨拶でスタートしました。大会では、1年間の活動及び会計の報告が行われました。その後、来期から新役員体制になる為活動費の見直しなどについて話し合いました。

最後に来期より分会長になる木下さんから「組合員との意見交換をしっかりとこない、会社に伝える事は伝え、働きやすい環境を作っていきましょう！」の挨拶で大会を終えました。

イワサワ分会 荻野祥平



# 大陽液送分会 忘年会



2024年12月28日(土)に大陽液送の納会を兼ねた忘年会を堺東の焼肉屋で開催しました。

当初7人で行くはずが1人流行りのインフルエンザにかかり6人で行くことになりました。この6人もインフルエンザにかからずに無事忘年会を開けてよかったです。焼肉の後はカラオケに行き、1時間だけでしたが皆んなでワイワイ歌って踊って楽しみました。

年末最後に大陽日酸から日酸運輸への株式譲渡があり大陽液送は日酸運輸の子会社になりました。その事についても団体交渉をおこないましたが、とりあえず賃金労働条件は何も変わらないと言っていました。しかし我々の不安は拭いきれません。

これからどう会社と向き合っていくか、そんな話をしながらでしたが、やはり年末最後の忘年会では皆んなで楽しくお酒を飲もう！となり時間も忘れて過ごすことができました。

2025年の忘年会でも変わらないメンバーでまた楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。

大陽液送分会 中石広介